

構成要素変数を併合して、あらたな構成要素変数を生成する

Step1.

「変数情報の管理」>「変数の生成」から「構成要素変数を生成」の「構成要素変数同士を併合し新しい変数を生成する」をチェック(選択)します。

変数の生成

構成要素変数: 「分ち書き」他の、2ヶ
 元的変数: 多量の要素変数値、文字
 原始変数: 「構成要素変数」または「質的

生成の種類

- 構成要素変数を生成
 - 原始変数を分ち書きし、新しい変数を生成
 - 構成要素変数同士を併合し、新しい変数を生成
 - 変数の種類を変更し、新しい変数を生成
- 質的変数を生成
 - 無記入/空白の処理を行わない
 - 質的変数同士を併合し、新しい変数を生成
 - 変数の種類を変更し、新しい変数を生成
- 無記入/空白の処理を行わない
 - 質的変数同士を併合し、新しい変数を生成
 - 質的変数の種類を自動付与する
- 質的変数同士を併合し、新しい変数を生成
 - 質的変数の種類を変更し、新しい変数を生成
- 原始変数を生成
 - 原始変数同士を併合し、新しい変数を生成

実行事項 「生成の種類」で、いずれか一つを選択後、[次へ]進みます。

< 戻る(B) 次へ(F) > キャンセル

Step2.

併合する元の構成要素変数を選択(追加)します。

変数の生成

変数名(仮):

- [V0008] 一番好きな料理-分ち書き
- [V0009] 一番好きな料理-分ち書き
- [V0009] 一番好きな料理-キーワード
- [V0014] 一番好きな料理+次に好きな料理-分ち書き
- [V0015] 一番好きな料理+次に好きな料理-キーワード
- [V0017] 一番好きな料理+次に好きな料理-分ち書き-編集(0=1)
- [V0018] 好きな料理

実行事項 併合する構成要素変数1つ以上追加します。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

Step3.

構成要素変数の選択(追加)を確認して、「完了」します。
(新たに構成要素変数が生成されます。)

変数の生成

変数名(仮):

- [V0019] 次に好きな料理-分ち書き

[+追加(A)]

変数管理番号	変数名	種類	文字種	有効サンプル
[V0008]	● 一番好きな料理-分ち書き	構成要素変数	その他	1110
[V0019]	● 次に好きな料理-分ち書き	構成要素変数	その他	1093

実行事項 併合する構成要素変数の追加が「完了」します。(現在の画面の
 注意事項 生成後の変数名は、「変数情報の確認」(変数名変更・削除など)を確認して下さい。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

[狙い]

いくつかの構成要素変数を併合して、新たな構成要素変数を得る。

[ポイント]

- (1)例えば、「1番大切なもの(FA)」と「その他に大切なもの(FA)」の構成要素変数から、両構成要素変数を併合した新たな構成要素変数を得る。
- (2)併合された構成要素変数のデフォルトの名称は、併合した「構成要素変数名(1)+構成要素変数名(2)+・・・+構成要素変数名(n)」となる。
- (3)構成要素変数の併合により得られた構成要素変数は、即座に構成要素変数として利用できる。分ち書き等、新たに構成要素変数の生成手続きを行う必要はない。